

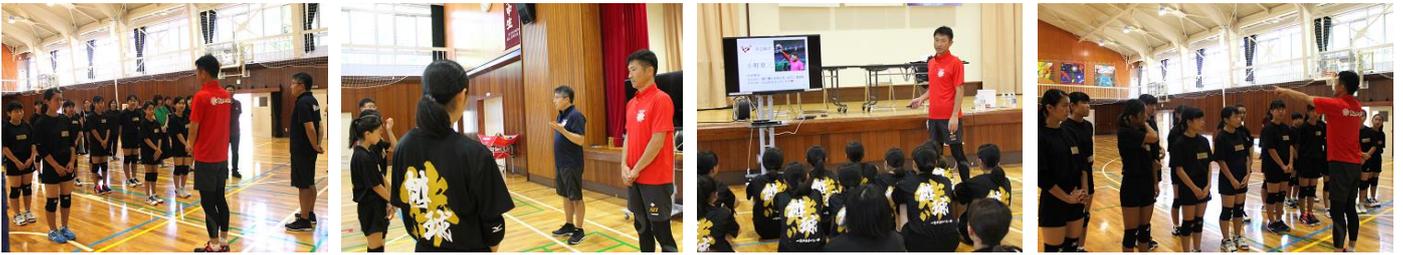
【巡回指導〈1〉】会津若松市立 一箕中学校

日程：2018年 9月9日（日）

参加者：一箕中学校（17名）/ 青木先生

指導者：小野章三（元堺ブレイザーズ）

同行者：事務局/高木副実行委員長、小色尚子



6期の巡回指導がスタートしました。トップバッターは会津の一箕中です。1回目の指導は元気印の小野章三コーチです。最初に高木副実行委員長より友情ネットプロジェクトの活動について説明をさせていただきました。小野コーチからは、バレーボールミニ講座で、朝食や睡眠の大切さ、感謝することなど、日常の行いが学校生活やプレーにつながると話がありました。生徒のみんなから自己紹介と、今日ここに来るまで幸せだと感じたことを発表してもらいました。朝食に大好きな厚焼き卵が出て来て嬉しかった！本屋さんに行けた！など小さな幸せの気づきを伝えてくれました。



ウォーミングアップを兼ねてゲームを取り入れました。ゲームを通じてチームで声を掛けあうこと、考えながら瞬発力が必要なこと、仲間と心を合わせることの大切さを伝えました。また、セッターへはパスの速さ、ブロックではステップやボールの捉え方、レシーブでは構えの姿勢、ボールの感覚、サーブの腕の使い方、つま先の向きなどの基礎を伝えました。



ボールの動きの特徴や、スパイクの時の腕の振り方、強く打つためのポイントを説明しながら、みんなにその感覚を掴んでもらう指導をしました。回を重ねるごとにタイミングを掴み、強打を打ち込めるようになっていき、体育館にボールを打ちつける音が響き渡りました。青木先生は終始、メモを取り、また動画や写真を撮って熱心に指導を勉強されていて、小野コーチにも積極的に質問していました。小野コーチの指導を真剣に聞く生徒の皆さんの姿勢はとても素晴らしく、また、すてきな笑顔がたくさん溢れていました。保護者のみなさんも沢山参加くださいました。バレーボールはみんなで心をつなげて行うスポーツです。1年間を通じて、みんなで心を通わせて、強く人を想いやれる優しいチームを目指しましょう！1年間、どうぞよろしくお祈りします！